



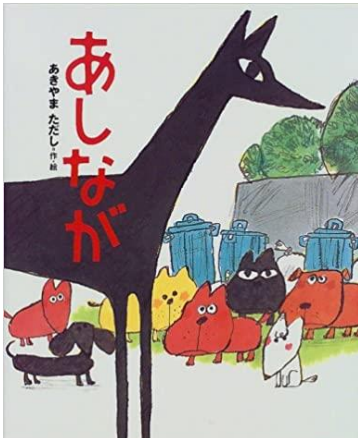
思いやりとありがとうの心で



草津市立草津第二小学校 道徳・人権通信 令和4年6月28日 NO.2

6月のフレンズデー

テーマ…いじめについて



足も首もしっぽも長い「あしなが」という犬がいました。のら犬のケンたちはあしながを見て、「でっかい家でごちそうを食べているらしい。いいなあ。」などと話していました。しかしそのうち、のら犬たちの間で「あしながって…だって。」「…らしいよ。」と、よくないうわさが飛び交い、みんなはその話を信じました。ある日、ケンがあしながと出会い話すことであしながの本当の姿を知ることができました。ケンの中で何かが変わっていきました…。

(こどもの感想から)

- ・自分たちもきめつけてしまうことがある。
 - ・本当にあしながは、みんなをいつもにらんでいたのかな。
- 事実はどうだったんだろう。受け取り方がちがっていたのでは。

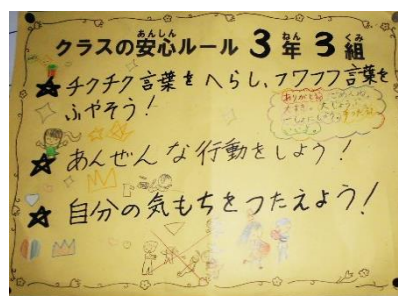
講談社

作・絵 あきやま ただし

- 「～らしいで」だけで話を信じてしまうことや、たくさんの人が言っているから(思っているから)そうに違いないと決めつけてしまうことが、子どもの中にも、大人の中にもあります。実際はどうなのでしょう。本当のことを知ることで、自分の捉え方のおかしさに気が付いたり、物事をいろいろな方向から見て考えることの大切さを痛感したりします。また、私たち大人の一言が、子どもたちのものの見方を育てているんだと思います。

☆学級の「安心ルールを作ろう」

5月のフレンズデーでは、「安心ルールづくり」に取り組ました。みんなが安心して過ごしていくために「こんなルールがあると安心だと思う。」「今がんばりたいのはこれかな。」と考え教室に掲示しています。いろいろな機会に安心ルールを確認しながら、みんなでがんばってできていることを認め合ったり、さらに安心できるためにやっていきたいことなどを考えたりします。



草津中学校区では、就学前(小学校入学前)から高校までのつながりを大切にしています(草津中学校区礎ネットワーク)。保幼小中校が互いに連携しながら、子どもたちが自尊感情を高め、誰もが安心して楽しく生活できるように、

それぞれの発達に応じた人権教育に取り組んでいます。「安心ルールづくり」は、その一つです。

